

# 皆瀬ダム

## 1. ダム概要

### 1.1 概要

雄物川は、昭和 22、23 年に既往最大洪水に相次いでおそわれ、従来の堤防方式にダムによる洪水調節を併用する治水計画が検討され、その一環として皆瀬ダムが計画された。利水面では、沿川の湯沢市、横手市の農地約 1 万 ha へのかんがい用水の補給および発電を目的として、昭和 33 年に着工し昭和 38 年に竣工した。ダム型式は、コンクリート表面遮水壁型ロックフィルダムで、石淵ダム、野反ダムにつぐ日本 3 番目のダムである。

### 1.2 ダム名：皆瀬ダム

### 1.3 河川名

一級河川雄物川水系皆瀬川

### 1.4 位置

右岸：秋田県湯沢市皆瀬字真坂

左岸：秋田県湯沢市皆瀬字小貝湊



写真 1.1 皆瀬ダム

### 1.5 事業者

建設：国土交通省東北地方整備局

管理：秋田県

### 1.6 目的

洪水調節、かんがい、発電

### 1.7 諸元

表 1.1 諸元表

ダム諸元		貯水池諸元	
型 式	コンクリート表面遮水壁型 ロックフィルダム	集水面積	172.0km <sup>2</sup>
堤 高	66.5m	湛水面積	1.5km <sup>2</sup>
堤頂長	215.0m	総貯水量	31,600,000m <sup>3</sup>
堤体積	コンクリート 95,000m <sup>3</sup> ロック 480,000 m <sup>3</sup>	有効貯水量	26,300,000m <sup>3</sup>
放流設備	クレスト：2 段ローラーゲート H14.0m×B7.5m 2 門		
	オリフィス：ローラーゲート H3.5m×B3.5m 1 門		

### 1.8 位置図

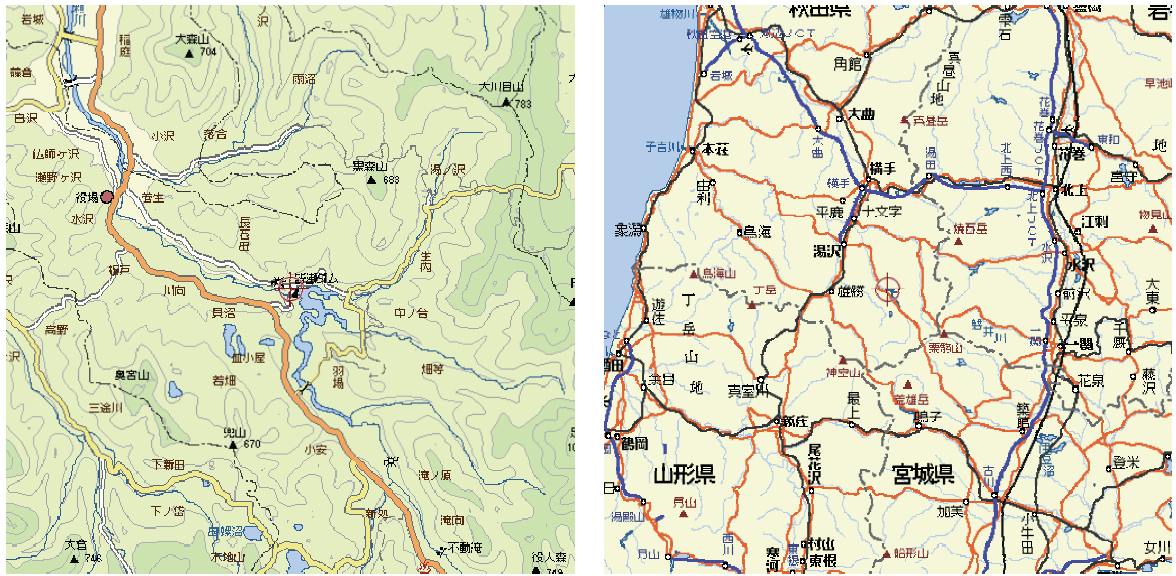


図 1.1 皆瀬ダム位置図

### 1.9 四面図

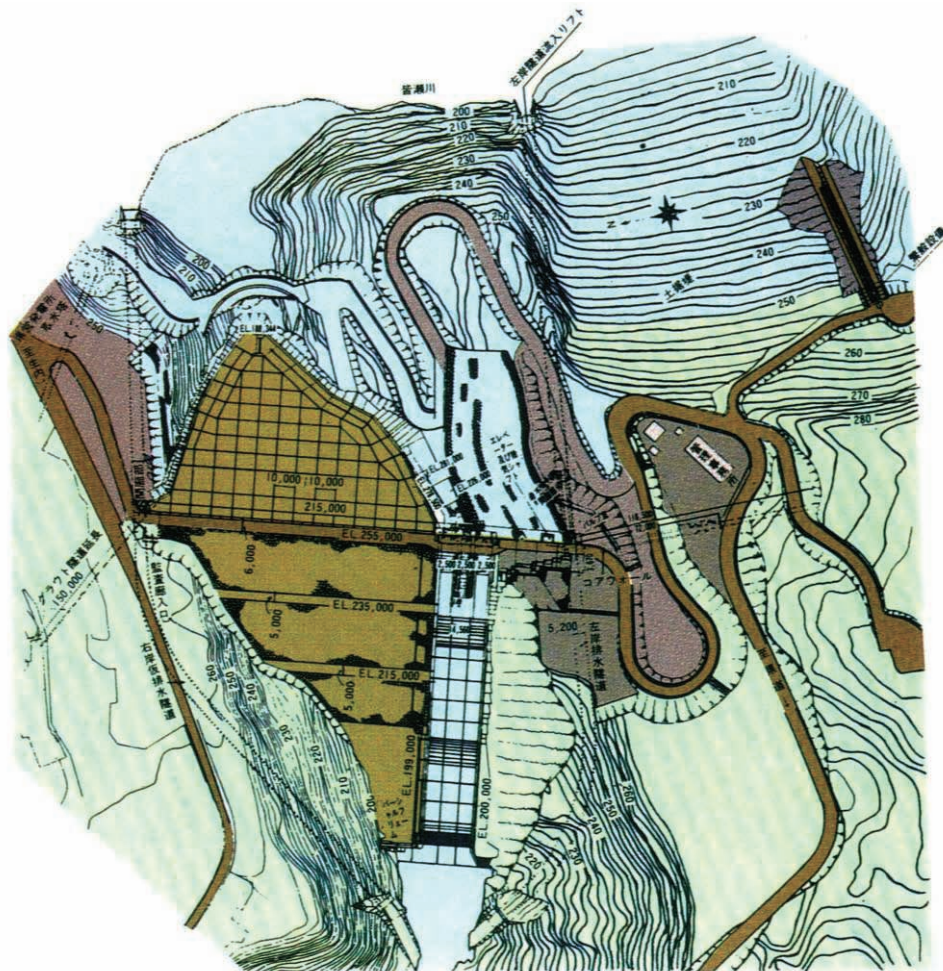


図 1.2 平面図

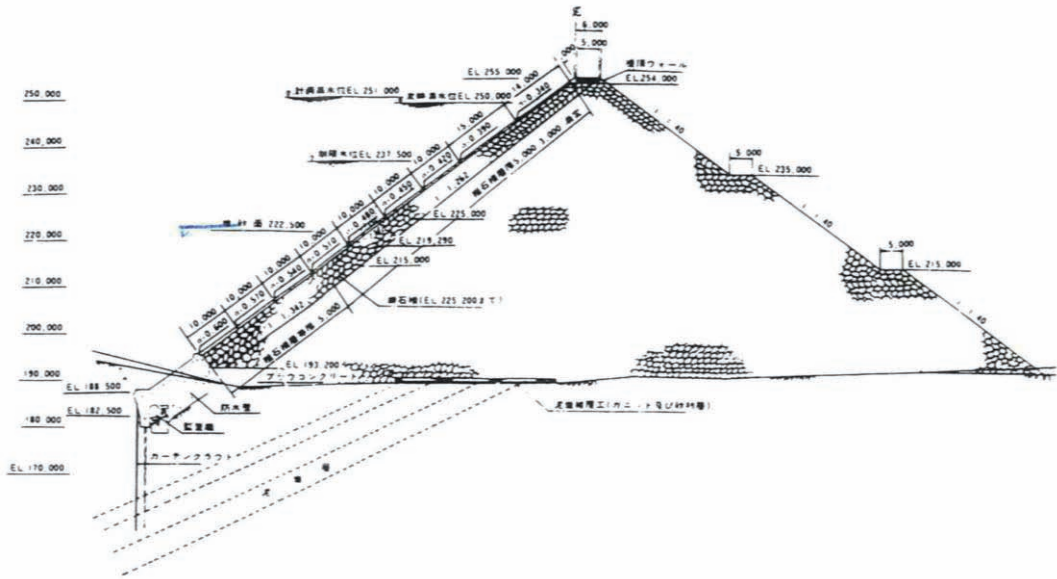


図 1.3 堤体断面図

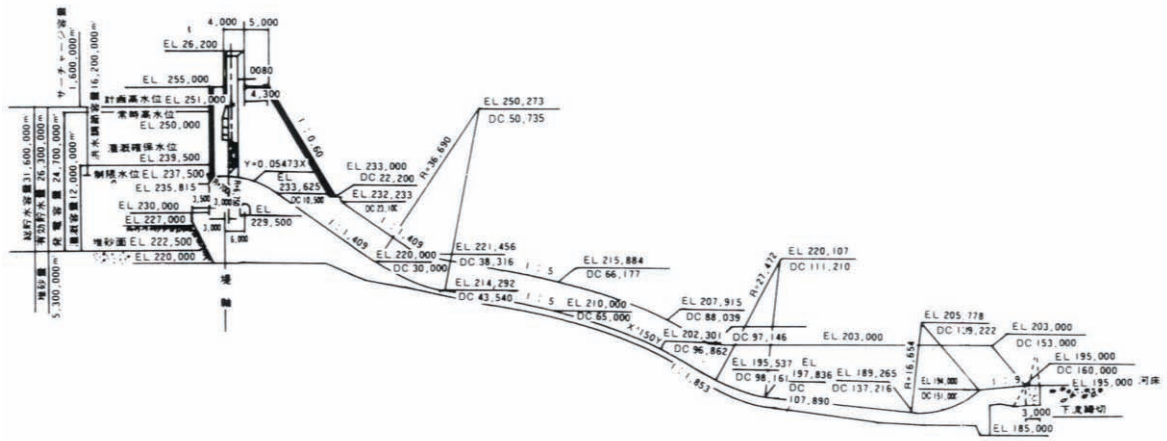


図 1.4 洪水吐断面図

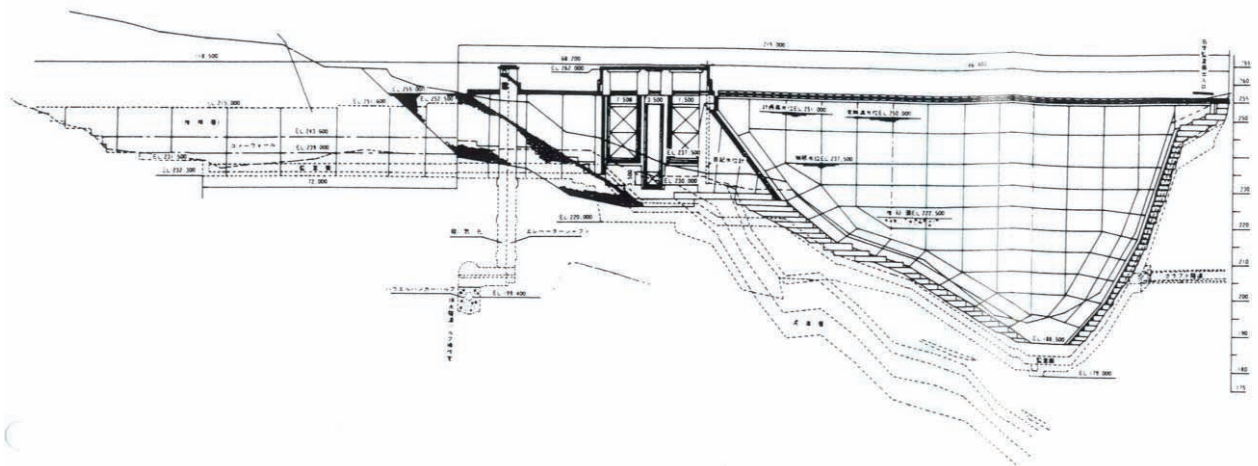


図 1.5 上流面図